

授業を 問い直す

子ども
の力を
信じる
こと



授業の
ゴール?

TRY
&
ERROR

自分
ごとの
題材

授業のゴールは？

- ・コンクールで入賞させること？
- ・教師が思い描く「よい作品」？

よりよく生きる

造形的な見方・考え方を働かせて

生涯にわたって生活や社会の中の美術や
美術文化と豊かに関わること



トライ&エラー

そもそもエラー（失敗）はない？

それが「学び」なのだから・・・

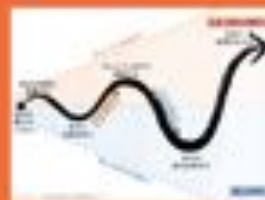
自分としての意味や価値を
つくりだす過程

自分ごととしての題材

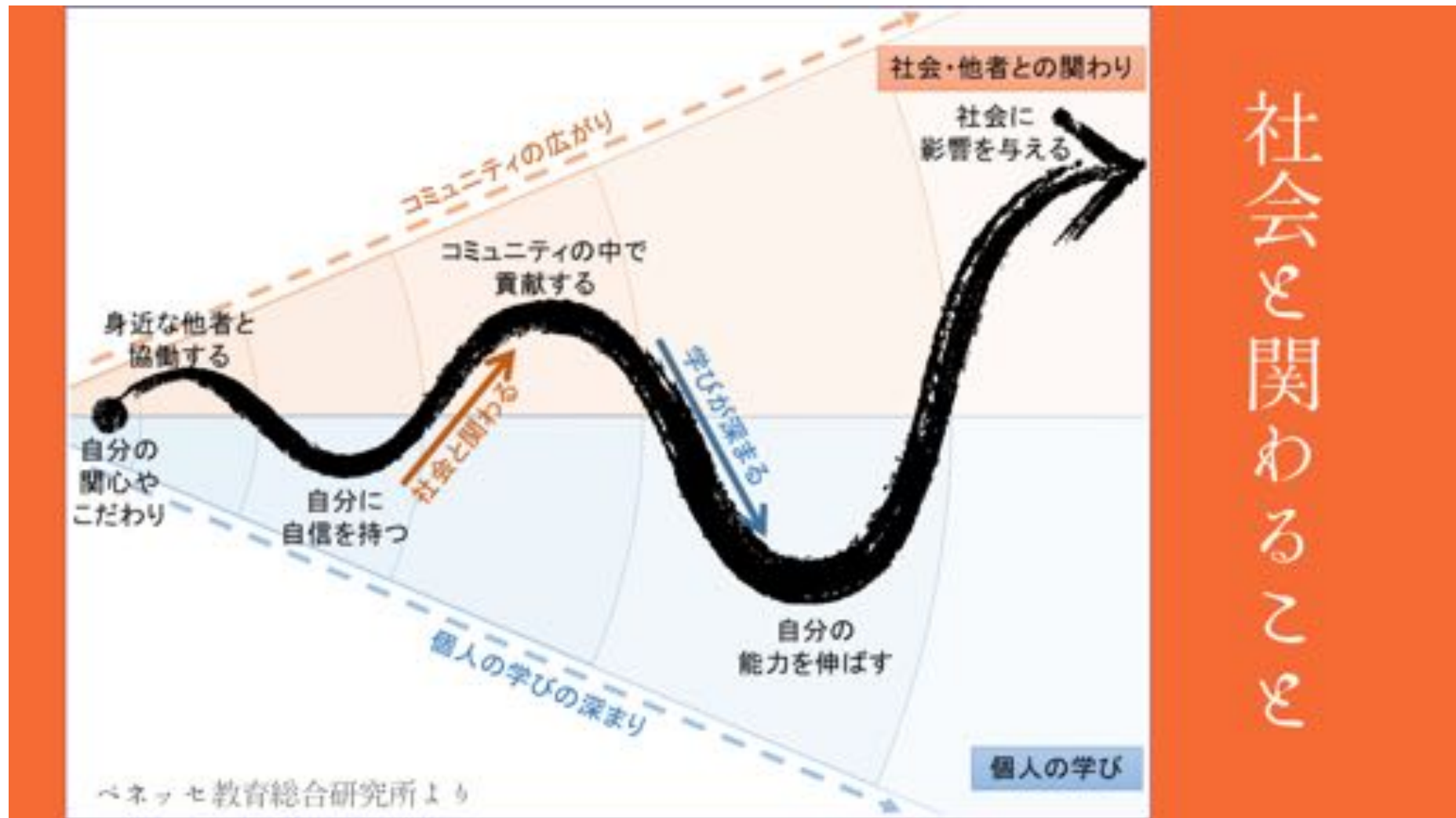
「やらされる」から「やりたくなる」

「教えられる」から「ともに気づく」

「つくっておしまい」から
「美術の先にあるもの」



© 2014 株式会社 学研出版



社会と関わること

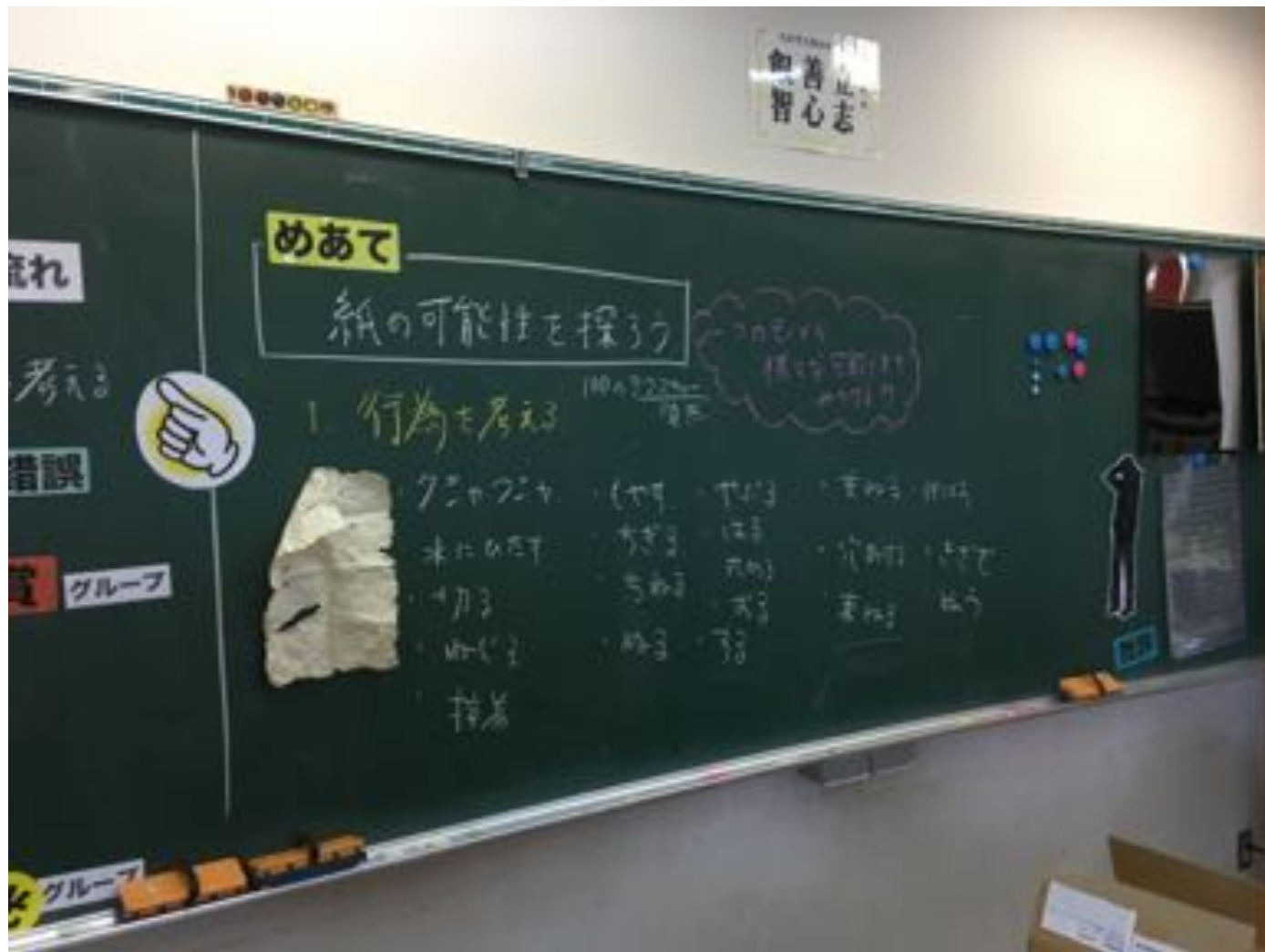
自分なりの問い
自分なりの方法
自分なりの答え

材料を
知る



一枚の紙から100のテクスチャー! ?

紙一枚で何ができる?



「造形遊び」？ 材料との関わり

一枚の紙で何ができる？

一番身近な「モノ」を捉え直す



一枚の紙からどんなことができるんだろう。





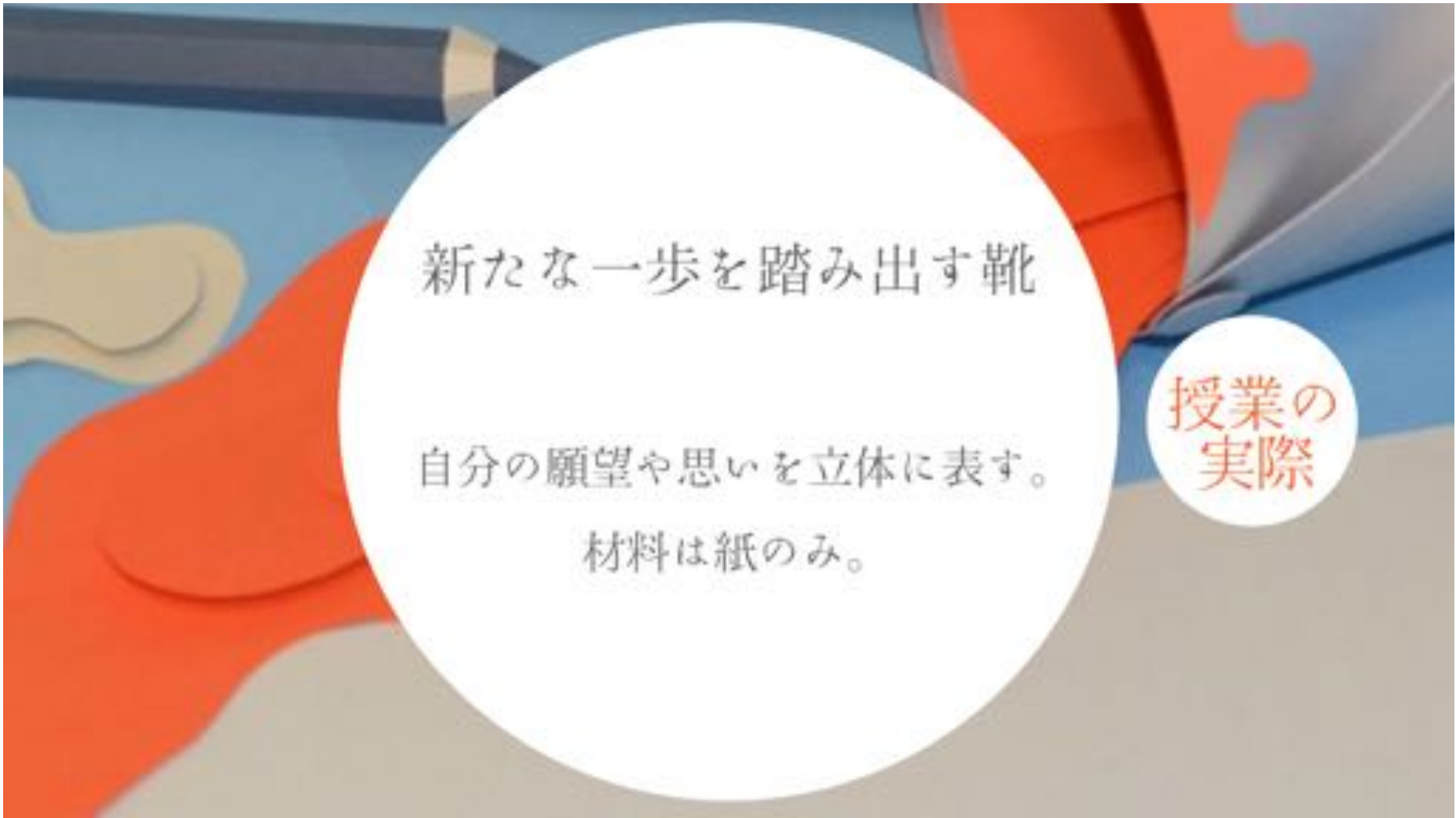
一人一人の学びをみんなで共有する

材料に対する多様なアプローチを学ぶ

今回は「紙」だが、その他の材料を扱うときにも生かされる。

何ができるのか、自分の表したいように自ら考えるように変わった。

探求 実感的理解



新たな一步を踏み出す靴

自分の願望や思いを立体に表す。

材料は紙のみ。

授業の
実際

発想ときっかけ



最上級生としての自覚

自分を成長させたい気持ち 新しいことへの挑戦 夢の大切さ

3年生になるということはどういうことなのか、青学校でも学年関係でも一人一人に考えさせ、自分なりの答えを見つけてもらう対話が始り添えられる。学習面や課外活動、自らの生活や趣味のこと、友達との関係や先輩との関係、なとなど様々な面で今の自分とこれからの自分を考える機会となっていた。「3年生として新たな一歩を踏み出すとしたら、どんな思いで歩みたいだろうか、そんな時、「夢を踏み出す気配をくれる靴があったらどんな靴なんだろうか、今置いている靴を大切に履いて、なりたい自分になれる靴をつくってみよう。」そう語りかけて発想に入っていた。



思いを形に

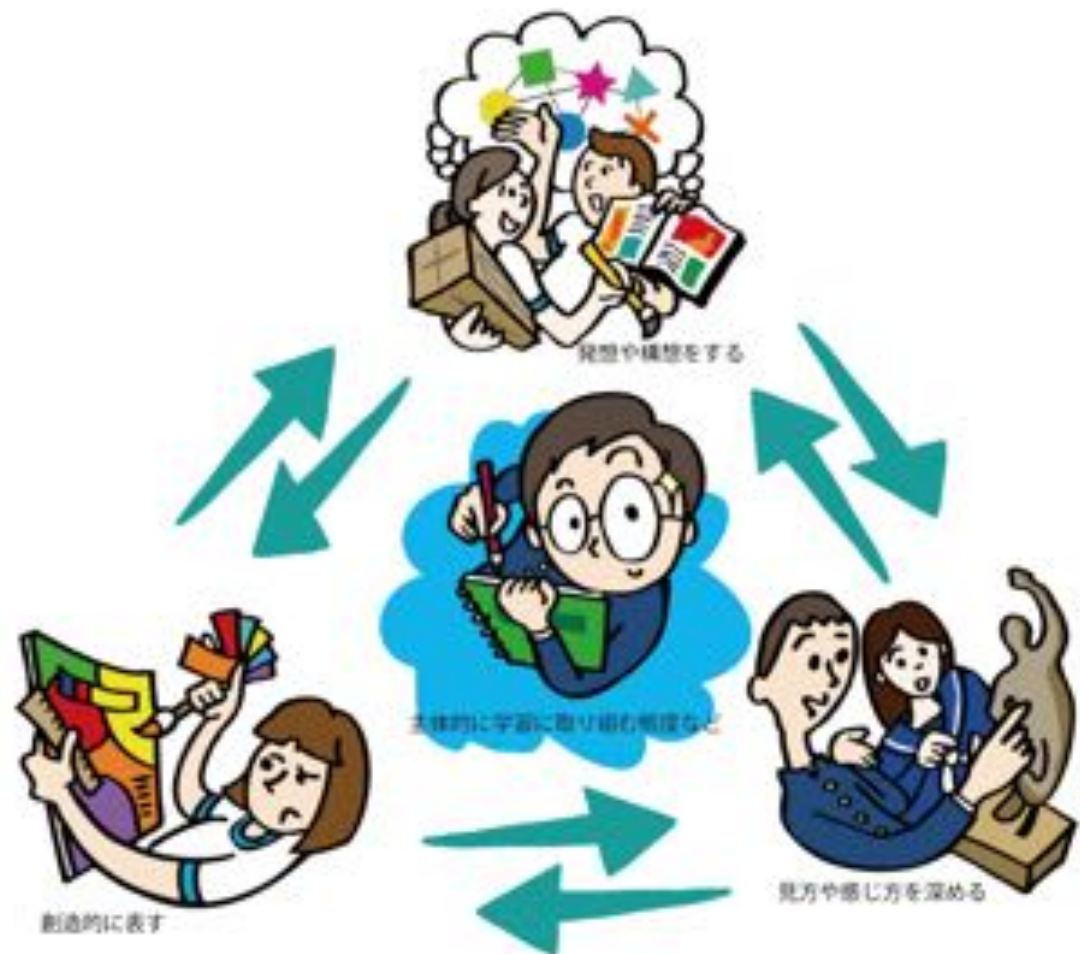


生徒それぞれの思いや願いに合った「形」とは・・・

ある程度のアイデアスケッチを頼くとソール部分の制作に取り掛かる。自分の足に合わせてインソールを巻直し、その後好みの着崩れをつくっていく。大抵は紙製のパターンに分かれる。集り方式でつくる方法と型紙を使ってつくる方法である。型紙に貼き出した内紙をセッターで切り離し型にした。集り方式でつくる場合は生徒のイメージが型にないとかたまり難い、難かた具合も計算してつくる生徒もいるが、大半の生徒はかなり苦戦してつくっていた。やり直しも多く、型紙も可憐であることを伝え、まずは大まかな形をつくることに集中させた。

課題として、資料ごとの参考資料が置いてあるとイメージしやすく見直しももてると感じた。





主題
発想
構想
制作
鑑賞

子ども創造活動に順序はあるのか？

ワークシートの思考過程を教師がつくり、それに沿って行うままで本当によいか？



なぜ、靴なのか。



学校生活の中で自分の個性を表すモノ

唯一、校則で縛られていないモノが、登校用の靴と筆入れ。

進級し最高学年になる気概
今一度、自分の足元を見つめる機会

平面から立体へ

見方の転換







自分なりの問い

自分なりの方法

自分なりの答え

プロセス





S 逃げない
もしも、もしも、もしも、
もしも、もしも、もしも、
もしも、もしも、もしも、
もしも、もしも、もしも、
もしも、もしも、もしも、
もしも、もしも、もしも、
もしも、もしも、もしも、
もしも、もしも、もしも、



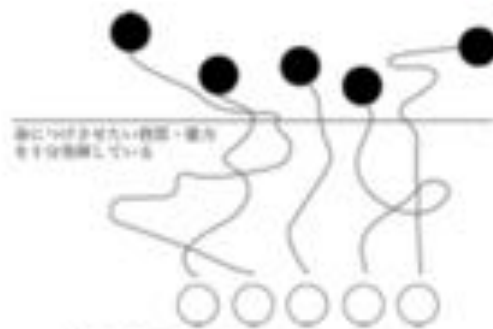
장화 만들기
1. 구멍 뚫은, 두꺼운 종이 한 장을 잘라
2. 7cm 정도의 폭을 잘라내서, 1cm 폭으로
3. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로
4. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로
5. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로
6. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로
7. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로
8. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로
9. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로
10. 접착제나 테이프를 붙여, 1cm 폭으로







教師の思いが強すぎると危ないかも!



プロセス
から
見とる



予定調和 < 遊び

余白の部分 → 面白さ、学びに向かう姿

表現方法の選択 試せる環境

材料の選択 考え方の自由

例えば・・・デザインの授業で

伝達に関わる発想構想の力を高めたい。

じゃあ、ポスターやらせよ。

学ぶべきことは何か？



Awareness Gallery



Greenpeace



WWF

何を？

誰に？

どのように？

様々な媒体がある方が
より「伝達する」こと
について考えるようになる

学ぶべきことは何か？

授業の本質を見つめる

指導すべきこと

生徒が自ら学びとること

私たち教師が目の前にしている生徒

未来の大人



一枚の紙から100のテクスチャー!?
～造形的な見方・考え方を育む題材のあり方～

問い
直す

試す
追求

自分
なりの
答え

未来の
大人



秋田県大仙市立西仙北中学校 教諭 田中 真二郎